

# 平成23年度高鍋町事務事業評価表

## ◎事務事業の概要

事務事業名	高齢者等保健福祉推進事業費補助		基本目標	地域福祉活動の推進		
担当課(局)・係	健康福祉課	社会福祉係	記入者	上杉真理	評価者	井上敏郎
評価状況	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 評価対象外 ※評価対象外を選択した場合は、その理由を下段から選んでください					
	理由	<input type="checkbox"/> 法定受託事務である <input type="checkbox"/> H24年度以降実施しない <input type="checkbox"/> その他(※下段に理由を記入)				

## ◎事務事業の目的・内容

事業の目的	対象(誰を・何を) 高鍋町社会福祉協議会に対する補助										
	意図・目的 社会福祉協議会の福祉講座開催や地域コミュニティ情報誌作成等の活動助成										
事業の内容	福祉講座の開催や、社会福祉協議会の取り組み等を広く町民に周知することで、みんなで支えあうまちづくり運動について町民に意識づけ社会参加を促す。										
22年度決算額	565	千円	23年度予算額	565	千円	事業従事者数	H22	人	H23	人	
主な支出項目	補助金	565	千円	国庫支出金		千円	22年度人件費	0 千円			
			千円	県支出金		千円	23年度人件費	0 千円			
			千円	地方債		千円	23年度予算額における一般財源の割合(H23)		100.0	%	
			千円	一般財源	565	千円	根拠法令・要綱等があれば記載してください				
			千円			千円					
町の補助事業	<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国県補助		補助事業名		高齢者等保健福祉推進事業費補助金						
	補助交付団体		社会福祉法人 高鍋町社会福祉協議会		補助金要綱						
	22年度	補助額	565,000	円	補助の形態	国県補助	23年度補助額	6,906	円	終期	年度
		団体の決算額	565,000	円	昨年度までの補助金見直しの状況・検討委員会での決定事項等						
		補助の割合	100.0	%							
繰越額		0	円								

## ◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	1	
	2	
	3	
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	1	
	2	
	3	

## ◎達成状況

指標名	単位	21年度	22年度	23年度
		目標値		
成果指標	0			
	実績値			
	達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標	0			
	実績値			
	達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!

事務事業名	高齢者等保健福祉推進事業費補助	担当課(局)	健康福祉課
-------	-----------------	--------	-------

◎事務事業の評価

	評価する項目	点数		
		自己評価	委員評価	
妥当性 (必要性)	高鍋町の総合計画にある地域福祉活動の推進に関わる活動に対する助成であるため妥当と考える	◎目的からして町が行うべきか	2	-
		◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか	2	-
		◎社会情勢(住民ニーズ)に適應しているか	2	-
		◎事業廃止による影響があるのか	2	-
有効性	高鍋町の総合計画にある地域福祉活動の推進に関わる活動への補助であり、有効であると考え	◎目標に対して成果は得られているか	1	-
		◎すでに目的は達成されていないか	1	-
効率性	事業主体が社会福祉法人であり、効率性については不明	◎活動量の効果は実際に上がっているか	1	-
		◎費用対効果が十分に認められるか	1	-
協働性	既に、社会福祉法人による活動。	◎町民との協働の可能性はあるか(ボランティア・NPO等)	2	-
		合計(最高18点)	14	-

※町補助をしている場合のみ記入

公益平性 (公益性)	地域社会全体を対象としており、公益性はあると思われる。	◎公益性が高いか ※公益性:不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与していること	2	-
		◎行政では対応できない部分を、補助事業がカバーしているか	1	-
		◎町民の理解が得られる事業であるか	1	-
		合計(最高4点)	4	-
その他				

◎総合評価(今後の方向性を含む)

I	◎担当の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	地域福祉の充実のため必要である。	今後の方向性			
			事業の方向性	拡充	現状維持	縮小
			現状維持	○		
			コスト	廃止	縮小	現状維持
			コスト			

事務事業評価委員会 評価欄	事業	現状維持	◎社会福祉協議会が納得すれば廃止するか、補助金以外の支出方法を検討すべきである。 ◎社会福祉協議会に対する補助金全体について検討が必要である。
	コスト	現状維持	
	委員評価	-	
	外部評価	-	